

令和4年度
事業報告書
並びに
決算報告書

自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

目 次

1. 令和4年度事業報告書

- 法人運営部門・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 2～P 5
- 地域福祉部門・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 5～P 11
- 介護事業部門・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 11～P 13

2. 令和4年度決算報告書

- 法人単位資金収支計算書・・・・・・・・・・・・・・・・ P 14
- 法人単位事業活動計算書・・・・・・・・・・・・・・・・ P 15
- 法人単位貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・ P 16
- 財産目録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 17
- 財務諸表に対する注記（江差町社会福祉協議会 法人全体用）・・・ P 18～P 19

3. 令和4年度法人会計収支決算監査報告

- 監査報告書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 20

令和4年度

社会福祉法人江差町社会福祉協議会事業報告書

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日

1. 法人運営部門

(1) 理事会の開催

事業名	内 容
理事会	<p>【第1回】 期 日：令和4年6月8日（水） 会 場：江差町老人福祉センター 出席者：14名（理事8名・監事2名・事務局4名） 議 案：① 令和3年度事業報告について ② 令和3年度法人会計収支決算報告について ③ 令和3年度法人会計収支決算監査報告について ④ 令和4年度定時（第95回）評議員会の開催について ⑤ 第6期江差町地域福祉実践計画の施行について ⑥ 江差町地域福祉実践計画策定委員の選任について ⑦ 報告事項5件</p> <p>【第2回】 期 日：令和5年2月25日（土） 会 場：江差町老人福祉センター 出席者：11名（理事6名・監事1名・事務局4名） 議 案：① 社会福祉法人江差町社会福祉協議会法人後見事業運営要綱の一部見直しについて ② ハラスメントの防止に関する規程の制定（案）について ③ 理事2名の選任について ④ 第96回評議員会の開催について ⑤ 報告事項10件</p> <p>【第3回】 期 日：令和5年3月22日（水） 会 場：江差町老人福祉センター 出席者：13名（理事8名・監事1名・事務局4名） 議 案：① 令和4年度法人会計収支補正予算書（案）について ② 令和5年度事業計画（案）について ③ 令和5年度法人会計収支予算書（案）について ④ 第97回評議員会の開催について ⑤ 江差町地域福祉実践計画策定委員の選任について ⑥ 報告事項2件</p>

(2) 評議員会の開催

事業名	内 容
評議員会	<p>【 定時（95回）評議員会】 期 日：令和4年6月25日（土） 会 場：江差町老人福祉センター 出席者：13名（評議員8名・会長1名・監事1名・事務局3名） 議 案：① 令和3年度事業報告について ② 令和3年度法人会計収支決算報告について ③ 令和3年度法人会計収支決算監査報告について</p> <p>【第96回評議員会<書面会議>】 提 案 日：令和5年2月28日（火） 提 案 事 項：① 理事2名の選任について 提案事項同意数：評議員14名（評議員全員） 決議のあったものとみなされた日：令和5年3月6日（月）</p> <p>【第97回評議員会】 期 日：令和5年3月25日（土） 会 場：江差町老人福祉センター 出席者：13名（評議員9名・会長1名・理事1名・事務局2名） 議 案：① 令和4年度法人会計収支補正予算書（案）について ② 令和5年度事業計画（案）について ③ 令和5年度法人会計収支予算書（案）について</p>

(3) 監事会の開催

事業名	内 容
監事会	<p>【第1回定例監査及び決算監査】 期 日：令和4年5月12日（木） 会 場：江差町老人福祉センター 出席者：4名（監事2名・事務局2名） 定例監査及び決算監査：令和4年1月～3月現在財務状況等並びに令和3年度決算監査</p> <p>【第2回定例監査】 期 日：令和4年9月22日（木） 会 場：江差町老人福祉センター 出席者：5名（監事2名・会長・事務局2名） 定例監査：令和4年4月～6月末現在財務状況等</p> <p>【第3回定例監査】 期 日：令和5年1月11日（水） 会 場：江差町老人福祉センター 出席者：5名（監事2名・会長・事務局2名） 定例監査：令和4年7月～9月末現在財務状況等</p> <p>【第4回定例監査】 期 日：令和5年3月15日（水） 会 場：江差町老人福祉センター 出席者：4名（監事2名・事務局2名） 定例監査：令和4年10月～12月末現在財務状況等</p>

(4) 社協会員の加入促進

広報紙による広報活動を行いながら社協会員の加入依頼を行いました。

年 度	賛助会員		賛助会費	
	会員数	前年度比	会費額	前年度比
令和4年度	8件	△3件	23,000円	△4,000円
令和3年度	11件	3件	27,000円	5,000円
令和2年度	8件	△5件	22,000円	△5,000円

(5) 広報・啓発活動

事業名	内 容
広報誌の発行	広報誌「福祉だより」を年3回発行し、町内全世帯へ個別配布を行い町民への福祉に関する幅広い情報提供に努めました。
ホームページ	本会のホームページを活用し本会の組織体制や事業計画、予算、事業報告、決算を公開するとともに、地域福祉活動に関する様々な情報をタイムリーに発信するよう努めました。 【ホームページアドレス http://www.shakyo.or.jp/hp/about/index.php?s=48 】

(6) 愛情銀行

町民皆様の善意として金品の協力を頂きました。

また、この一部を財源として生活応急資金や助成金、事業に係る経費に活用いたしました。

【金銭預託関係】

①本年度預託金		70,000円
	1) 指定寄付金払出(0件)	0円
	2) 一般預託金(2件)	70,000円
②本年度払出金		82,656円
	1) ボランティア団体等、学校教育ボランティア活動支援、ふれあい・いきいきサロン推進事業助成金	65,000円
	2) 新聞チラシ折込料(第43回歳末たすけあい托鉢)	7,656円
	3) 車両借上げ料(歳末たすけあい托鉢 移動用車両)	10,000円
③預金利息	ゆうちょ銀行預金利息	12円
④生活応急資金貸付金	独自事業貸付金1名	50,000円
⑤生活応急資金償還金	独自事業貸付償還金2名	15,000円
⑥前年度繰越金		1,376,930円
⑦翌年度繰越金	①-②+③-④+⑤+⑥	1,329,286円

【物品預託関係】

①預託物品及び払出物品	リングプル・使用済み切手・リサイクル用衣料品うちわ・ベルマーク車椅子(1台)・自社製品清涼飲料水
-------------	--

【愛情銀行（在宅福祉基金）関係】 曹洞宗第四教区青年会 歳末たすけあい托鉢による預託		
①実施日	令和4年12月7日（水） 第43回歳末たすけあい托鉢	
②本年度預託金	歳末たすけあい托鉢の全額預託	331,813円
③本年度払出金	無し	0円
④預金利息	ゆうちょ銀行預金利息	21円
⑤前年度繰越金		2,429,046円
⑥翌年度繰越金	②-③+④+⑤	2,760,880円

(7) 貸出事業

事業名	内容
福祉機器・テント等の貸出	車椅子、浴槽内椅子、シャワーチェア、浴槽用手すり（グリップ）、ポータブルトイレ、4脚杖を一時的に必要な方や地域で活動する団体等の活動推進のため貸し出してまいりました。

2. 地域福祉部門

(1) 地域福祉実践活動の推進（小地域ネットワーク活動）

事業名	内容
江差町地域福祉実践計画策定委員会	<p>【第3回】 期 日：令和4年5月10日（火） 会 場：江差町老人福祉センター 出席者：14名（委員11名・事務局3名） 議 事：①第6期地域福祉実践計画〈原案〉について ②江差町地域福祉実践計画策定委員会委員の委嘱について</p> <p>【江差町への報告】 令和4年5月10日開催の策定委員会において策定した第6期地域福祉実践計画について、令和4年6月8日開催の令和4年度第1回理事会の決議を得たため、江差町に策定報告を行いました。 報 告 日：令和4年6月9日（木）</p>

(2) ふれあい・いきいきサロン推進事業

事業名	内容
サロン活動の活性化を促す活動費の助成	住民の外出機会の一つとして、身近な場所で気楽に集まり地域でいつまでもいきいきと暮らせることを目指すサロン活動の実践団体に対し、活動費の助成を行いサロン活動の推進に努めました。
活動助成団体	かあちゃん食堂たまりば
年間開設日数	50日（水曜日定期開設、ほかイベント等随時開設）
開設場所	旧酒店店舗内
延べ利用者数	1,500名
延べ提供食数	2,400食（サロン活動利用800食・持ち帰り1,600食）
その他の活動	①まちづくりカフェの地域食堂部門に協力 ②愛宕町内会・老人クラブの弁当作り

		③リングプル収集活動による車椅子の交換取り組み
	助成交付額	50,000円
	財 源	共同募金助成金、愛情銀行預託金
おでかけサロン事業 (移動型サロン)		<p>普段外出の少ない方や買物等へ自由に行けない高齢者等を対象に本会車両を活用し買物等おでかけサロン事業を実施いたしました。</p> <p>1回目と2回目の開催は、令和4年度からボランティア活動の活性化に取り組んでいる江差高等学校の生徒さんが活動にご協力くださり、参加者に付き添いながら商品選びやレジでの支払い、袋詰めや荷物運びなどを積極的にお手伝いしてくださいました。</p> <p>3回目の開催は、冬期間（11月～3月）に老人福祉センターを使用していた津花町運動教室の参加者に声がけをして実施しました。</p>
	実 施 日	1回目：令和4年4月16日（土） 12時30分～13時30分 2回目：令和4年7月23日（土） 12時30分～13時30分 3回目：令和5年3月24日（金） 11時30分～12時30分
	行 先	ブンテン、ホームマック、イエローグローブ
	参 加 者	1回目：33名（参加者18名、江差高校ボランティア協力11名、事務局4名） 2回目：30名（参加者18名、江差高校ボランティア協力8名、事務局4名） 3回目：16名（参加者14名、事務局2名）
	財 源	共同募金助成金
ふれあいサロン事業 (昼食会)		集合型サロン事業として計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により実施することができませんでした。

(3) ボランティア活動の推進

項目	内 容	
ボランティアセンターの運営	団 体 登 録	8団体（75名） 江差手話の会、育児サポートサークルキティ、かあちゃん食堂たまりば、江差観光協会、絵本サークルポポリン、手話サークルきぼう、江差町食生活改善推進協議会、北海道江差高等学校
	個 人 登 録	1名（男性）
	登録団体の推薦及び申請手続き支援	①第46回道新ボランティア奨励賞 主 催：公益社団法人北海道新聞社会福祉振興基金 推薦団体：江差手話の会 ②令和4年度ボランティア活動支援事業 主 催：公益財団法人北海道地域活動振興協会 推薦団体：育児サポートサークルキティ ③令和4年度学童・生徒のボランティア活動普及事業協力校（第44期） 主 催：北海道社会福祉協議会 推薦団体：北海道江差高等学校 ④北海道生活困窮者支援プラットフォーム民間団体活動助成事業 主 催：北海道 申請団体：かあちゃん食堂たまりば

ボランティア活動研修会	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により研修会の開催やボランティア愛ランド北海道（中止）への参加については実施することができませんでした。		
福祉・ボランティア団体等への活動支援	町内で様々な活動を続ける福祉・ボランティア団体の活性化を図ることを目的に、指定団体への運営費について助成し支援いたしました。		
	助成交付団体数	7団体	
	助成交付団体名	育児サポートサークル「キティ」	子育て中の親子の支援と孤立防止
		江差手話の会	手話の普及・向上、聴覚障がい者との親睦
		江差地区保護司会江差支部	犯罪者更生の援助や街頭広報活動、関連団体の連携
		江差中学校青少年健全育成推進会	江差中学校区内の児童生徒及び青少年の健全育成
		江差町子どもと父母の会連合会	町内の子ども会活動の相互連携と親睦、連絡調整
		江差町遺族会	戦没遺族の会
江差町身体障害者福祉協会	身体障がい者の福祉向上を目指す当事者団体活動		
助成金交付総額	140,000円（財源：共同募金助成金、愛情銀行預託金）		
学校教育ボランティア活動等への支援	学校教育の場で行われるボランティア活動や地域とのふれあい活動に対し助成を行うことで支援いたしました。		
	助成交付学校数	2校（7校へ案内し2校より申請受付）	
	助成交付学校名	北海道江差高等学校	ボランティア活動等の活動費への補填
		北海道立江差高等看護学院	ボランティア活動等の活動費への補填、クリスマスカード作成
	助成金交付総額	40,000円（財源：共同募金助成金、愛情銀行預託金）	

（4）生活相談窓口の充実

事業名	内容
生活相談	常設の相談窓口として、日常生活での困りごとや介護保険事業などの制度事業に関する事など地域における相談窓口として機能する体制の構築を行い、関係機関と連携を図り解決に向けてよう努めてまいりました。
相談件数	①経済的な相談に関する事 6件（生活応急資金、生活福祉資金） ②介護保険事業等に関する事（日常的にあるため件数は把握していない） ③江差町設置の緊急通報システム相談用電話対応（随時対応） ※成年後見事業及び日常生活支援事業の相談件数は（5）・（6）に記載。

(5) 法人後見事業

1. 江差町成年後見支援センター事業（江差町受託事業）	
運営協議会の設置 運営	<p>【第1回<書面決議>】 新型コロナウイルス感染症予防を図る観点から、書面決議による開催といたしました。 通知日：令和4年11月18日（金） 最終回答書受領日：令和4年11月30日（水） 議 事：①報告事項 江差町成年後見支援センター新任委員の就任について 江差町成年後見支援センター活動状況(令和4年4月～令和4年10月) ②協議事項 江差町成年後見支援センター運営協議会副会長の提案について</p> <p>【第2回】 開催日：令和5年3月23日（木） 会 場：江差町老人福祉センター 出席者：11名（委員7名、オブザーバー1名〔役場高齢あんしん課課長〕、片石会長・事務局2名） 委嘱状の交付：委員の交代に伴う新任委員への委嘱状交付 議 事：①報告事項 江差町成年後見支援センター運営協議会新任委員の就任について 社会福祉法人江差町社会福祉協議会法人後見事業運営要綱の施行について 令和4年度事業実施状況について ②協議事項 令和5年度事業実施スケジュール（案）について</p>
制度普及啓発	<p>【説明会開催】 渡島・檜山圏域相談員研修会／渡島合同庁舎 【パンフレット・ポケットティッシュ・クリアファイル・ボールペン配布】 年延べ50件 【社協広報誌掲載】 年合計3回（令和4年4月、令和4年8月、令和5年1月）</p>
相談・手続き支援 等	<p>【相談対応・訪問・手続き支援】 年合計187件 【ケース会議開催】 年合計2回（令和4年4月、6月） 【受任調整会議】 年合計1回（令和4年6月）</p>
関係機関との連携	<p>【会議出席】 ①家事関係機関連絡協議会／オンライン ②令和4年度法テラス函館地方協議会（函館ブロック）／オンライン</p>
市民後見人養成・ 活動支援	<p>【令和4年度市民後見人養成講座フォローアップ研修】 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施を見合わせることにし、集合研修実施の代替として、成年後見人としての支援業務の参考書籍を購入し市民後見人名簿登録者へ配布いたしました。 配布書籍：『今日から成年後見人になりました〔第2版〕』 【市民後見人候補者登録名簿整備】 登録者数：10名（令和5年3月末現在）</p>

センター職員資質向上研修会参加	【成年後見制度利用促進第158回市町村セミナー】 令和4年5月2日（金）／WEB配信 【成年後見制度利用促進・総合的な権利擁護支援に係る地域巡回自治体セミナー】 令和4年7月22日（金）／WEB配信 【全国権利擁護支援ネットワーク北海道ブロック会議】 令和5年2月27日（月）／オンライン
2. 法人後見受任事業	
法人後見受任件数	6名（令和5年3月末現在） 新規受任者数：3名 [受任ケース類型別] 後見2名、保佐3名、補助1名
3. 日常生活自立支援事業（北海道社会福祉協議会受託事業）	
利用契約者数	14名（令和5年3月末現在） 新規契約者数：3名 契約終了件数：4名 [対象者区分別] 認知症高齢者等12名、知的障がい者等1名、精神障がい者等1名
問合せ・相談件数	年合計326件 [対象者区分別] 認知症高齢者等252件、知的障がい者等65件、精神障害者等4件、不明・その他5件、制度・事業について問い合わせ0件
生活支援員登録・活動支援	【生活支援員登録者名簿整備】 登録者数：15名（令和5年3月末現在）

（6）貸付事業

①生活応急資金の貸付事業（独自事業）

事業内容	本会独自の貸付制度として、江差町に居住し、独立の生計を営み、他から資金融資を受けることが困難で、緊急な出費により生活困窮に陥る恐れのある生活保護世帯や生活保護申請世帯に対し、受給までの生活を維持するための資金として貸付を行いました。
貸付実績	件数1件 / 貸付総額 50,000円
財源	愛情銀行

②生活福祉資金の貸付事業（北海道社会福祉協議会受託事業）

事業内容	厚生労働省の要綱に基づき他の貸付制度が利用できない低所得者や障がい者・高齢者世帯の経済的自立と生活の安定を目指すための貸付制度として、本会では道社協より受託を受けその窓口として相談や申込等の対応を行いました。
貸付実績	件数0件
財源	国庫補助金 2/3 ・ 道補助金 1/3

③生活福祉資金の特例貸付事業（北海道社会福祉協議会受託事業）

事業内容	厚生労働省の要綱に基づき新型コロナウイルス感染症の発生による休業や失業等により、一時的又は継続的に収入の減少した世帯を対象に、これまで生活福祉資金の特例貸付（緊急小口資金・総合支援資金）の相談窓口や申請受付をしてきましたが、本年度は借入申請の取り扱いはありませんでした。 なお、この特例貸付（緊急小口資金・総合支援資金）については、令和4年9月末で申請は終了いたしました。	
貸付実績 (令和2年度～ 令和4年度)	特例貸付 緊急小口資金	件数13件 / 貸付総額 2,500,000円
	特例貸付 総合支援資金（初回）	件数8件 / 貸付総額 4,260,000円
	特例貸付 総合支援資金（再貸付）	件数2件 / 貸付総額 1,200,000円

④特別生活資金の貸付事業（北海道社会福祉協議会事業）

事業内容	高齢者や障がい者などの福祉向上を図るため、冬期の燃料費を確保する資金を必要とする世帯に対しての道社協の貸付制度の窓口として相談や申込について協力してまいりましたが、本年度の相談、取り扱いはありませんでした。
貸付実績	件数0件
財源	道補助金

(7) 共同募金運動の推進

項目	内容		
運動期間	令和4年10月1日～令和4年12月31日		
広報活動	社協広報紙（福祉だより）、公共機関・店舗・事業所等へのポスター掲示		
募金総額	974,511円（前年比103.0%・28,018円増）		
募金活動別	街頭募金	19,852円	①第1回軽トラ市 期日：令和4年7月14日（木） 場所：旧江光ビル跡地 参加者：3名（事務局） ②第3回軽トラ市 期日：令和4年10月2日（日） 場所：開陽丸広場前 参加者：11名（共同募金委員会理事6名・事務局5名） ③江差追分全国大会 期日：令和4年9月17日（金） 場所：江差町文化会館 参加者：4名（事務局） ④檜山地区共同募金委員会研修会 期日：令和4年10月13日（木） 場所：厚沢部町道の駅 参加者：3名（片石会長、事務局2名） ⑤江差北小児童会・江差北中学校生徒会による街頭募金 期日：令和4年10月25日（火） 場所：フードセンターブンテン江差店前 参加者：江差北小児童会・江差北中学校生徒会 ※上記⑤の募金集計は学校募金実績としています。
	戸別募金	614,477円	①一般世帯 259,677円（423件） ②法人募金 25,100円（7件） ③町内会寄付 329,700円（14町内会）

職域募金	28,096円	21事業所（事業所の従業員による協力）
学校募金	62,721円	7校（小・中学校、高校、高等看護学院）
募金箱設置協力店	83,401円	56店（商店等）
その他の募金 （グッズ募金）	165,964円	①しげっちバッジ498個（実績額140,934円） ※実績額は、制作経費を差引いた金額となります。 ②クリアファイル等（実績額25,030円）

3. 介護事業部門

（1）一般介護予防事業（江差町受託事業）

事業	
①いきいき健康教室 ・週1回の利用可能 ・利用料1回200円	1) 開催日 毎週火曜・水曜・木曜日（祝祭日、8/9～10、12/27～1/5除く） 2) 開催時間 4～6月：13：00～15：00 ・ 7～3月：13：00～15：15 3) 開催場所 生きがい交流センター及び江差町在宅型総合福祉施設まるやま 4) 開催日数 140日 5) 令和4年度末登録者数 37人 6) 延べ利用人数（体験利用含む） 1,301人（平均1日当たり9.3人）
②転ばん塾 ・各会場月1回開催	1) 開催会場 町内9会場 ※本町地区は7月22日より開催 2) 開催時間 13：30～14：30 3) 開催日数 105日（うち当日、参加者が無かった等の日数4日間） 4) 令和4年度末登録者数 106人 5) 延べ利用人数 609人（平均1日当たり6.0人）
③五勝手ぼちぼち体操、 津花町運動教室 ・各会場月1回開催	1) 開催会場 五勝手ぼちぼち体操：生活会館 津花町運動教室：旧いんやくストアー（11～3月：老人福祉センター） 2) 開催時間 五勝手ぼちぼち体操：13：30～14：30 津花町運動教室： 10：00～11：00（11～3月：10：30～11：30） 3) 開催日数 21日 4) 令和4年度末登録者数 33人 5) 延べ利用人数 239人（平均1日当たり11.3人）

（2）介護保険事業、介護予防・日常生活支援総合事業、障害者総合支援事業

①居宅介護支援事業所（えさし社協居宅介護支援事業所）

[数値：介護システム統計資料]

要介護度別	令和3年度		令和4年度		比較増減	
	平均利用者数	延べサービス提供回数	平均利用者数	延べサービス提供回数	平均利用者数	延べサービス提供回数
要支援・総合事業	41.6	499	39.6	475	△2.0	△24
要介護1	28.8	345	28.0	336	△0.8	△9
要介護2	23.4	281	32.3	388	8.9	107
要介護3	14.2	170	12.3	147	△1.9	△23
要介護4	4.4	53	3.5	42	△0.9	△11
要介護5	4.3	52	4.1	49	△0.2	△3
合計	116.7	1,400	119.8	1437	3.1	37

②通所介護事業（えさし社協デイサービス「まるやま」）

〔数値：介護システム統計資料〕

要介護度別	令和3年度		令和4年度		比較増減	
	平均利用者数	延べサービス提供回数	平均利用者数	延べサービス提供回数	平均利用者数	延べサービス提供回数
要支援・総合事業	19.1	1,299	18.8	1,227	△0.3	△72
要介護1	17.3	1,528	18.3	1,491	△1.0	△37
要介護2	21.5	2,169	26.5	3,009	5.0	840
要介護3	8.9	982	12.8	1,422	3.9	440
要介護4	2.8	291	1.3	73	△1.5	△218
要介護5	3.5	268	2.8	230	△0.7	△38
合計	73.2	6,537	80.5	7,452	7.3	915
1日平均提供回数	—	21.3	—	24.5	—	3.2
一人月平均利用回数	—	7.6	—	7.7	—	0.1

③訪問介護事業（えさし社協ヘルパーステーション）

〔数値：介護システム統計資料〕

要介護度別	令和3年度		令和4年度		比較増減	
	平均利用者数	延べサービス提供回数	平均利用者数	延べサービス提供回数	平均利用者数	延べサービス提供回数
要支援・総合事業	13.2	743	19.0	1,168	5.8	425
要介護1	18.1	1,931	18.0	2,446	△0.1	515
要介護2	9.9	1,071	15.0	1,662	5.1	591
要介護3	6.4	915	8.0	893	1.6	△22
要介護4	2.4	146	3.5	429	1.1	283
要介護5	2.8	122	3.1	168	0.3	46
合計	52.8	4,928	66.6	6,766	13.8	1,838
一人月平均利用回数	—	7.8	—	8.5	—	0.7

③-1訪問介護事業 サービス種類別提供回数（えさし社協ヘルパーステーション）

〔数値：介護システム統計資料〕

サービス種別別	令和3年度		令和4年度		比較増減	
	平均利用者数	延べサービス提供回数	平均利用者数	延べサービス提供回数	平均利用者数	延べサービス提供回数
身体介護	26.9	1,000	26.9	1,356	0	356
身体・生活	6.4	354	7.5	561	1.1	207
生活援助	25.9	1,945	24.3	2,822	△1.6	877
通院乗降	11.3	883	13.9	859	2.6	△24

④障害者総合支援事業 居宅介護（えさし社協ヘルパーステーション）

サービス種類	令和3年度		令和4年度		比較増減	
	平均利用者数	延べサービス提供回数	平均利用者数	延べサービス提供回数	平均利用者数	延べサービス提供回数
居宅介護	7.3	771	9.9	711	2.6	△60
一人月平均利用回数	—	8.8	—	6.0	—	△2.8

(3) 苦情解決窓口の設置

本会の行う介護保険事業、障害者総合支援事業に基づく福祉サービスに係る利用者の苦情に適切に対応し、利用者の権利を守り、満足度を高めるため、第三者委員、苦情解決責任者、苦情受付担当者を選任し苦情に速やかに対応する体制を整えております。

令和4年度はサービス利用者や家族から事業所に対する苦情申し立てはありませんでした。

(4) 福祉移送サービス（福祉有償運送）

移送内容	令和3年度	令和4年度	比較増減
医療機関受診のための移送回数	2,683	3,050	367
入退院のための移送回数	36	47	11
転院のための移送回数	17	22	5
施設を利用しての入浴のための移送回数	196	207	11
その他の移送回数（行政や金融機関等）	75	29	△46
合計	3,007	3,355	348

※移送回数は、片道を1回として計算している。